

鹿児島県立鹿児島中央高等学校

# 進路指導室だより

発行：進路指導部企画運営係

## センター試験出願迫る！

大学入試センター試験（センター試験）の出願が迫っている。3年生はすでに願書を書き、受験料の振り込みを終えて担任に出願書類を提出している。1・2年生はまだまだ先のことのように感じるだろうが、1年後・2年後の自分を想像してみよう。

センター試験は国語・数学・英語の3教科がそれぞれ200点、地歴公民は1科目100点、理科は物理基礎や化学基礎などの科目が2科目で100点、物理や化学などの基礎が付かない科目が1科目100点である。文系は主に地歴公民から2科目、理科1科目または2科目（100点）が受験科目である。理系は地歴公民1科目と理科2科目（200点）が受験科目であるが、大学や学部学科によっては、必要な科目が異なるのでよく調べておこう。安易に科目を減らすと受験校選択の幅を狭めてしまい、不測の事態に対応できないので注意が必要である。

これまでに学んだ全てが問われる国語や英語に対し、数学や理科、地歴公民は範囲が明確である。しかし、中学校までに学んだ知識や計算のスキルなどは十分にあることが前提であるため、大学入試は君たちの小中高12年間の全てが問われる試験であるといえる。その点で、受験勉強は3年になってからなどと思っていると間に合わないので、1・2年生も日々の努力を怠らないようにしよう。

センター試験は大学生になるために必要な知識や思考力があるかを問う試験であるのに対して、個別学力試験は希望する学部学科に必要な知識や思考力があるのか問う試験である。大学は優秀な学生がほしいので、必然的に問題は難しくなる。3年生の中には、センター試験までの日めくりカレンダーを作ってモチベーションを高めているクラスもあるだろう。し

かし、センター試験はあくまでも通過点である。2月に行われる合否は個別学力試験の結果で決まることを忘れないでほしい。11月まで2次力強化の指導を続ける教科もあると思う。目先のことにとらわれずに実力を錬成しよう。

<大学・研究最前線>

## 夢をのぞき見する？

夢をのぞかれたらどうしますか？

機能的磁気共鳴画像化装置（fMRI）は血液の流れを画像化する装置である。脳が活発に活動すると、脳の使っている場所の血液の流れが多くなるのがfMRIにより分かってきた。また、脳波計は脳の活動の状態を調べる装置で、睡眠中に夢を見たことは脳波計により知ることができる。

国際電気通信基礎技術研究所の神谷之康室長（神経科学）のチームは、脳波計をつけた睡眠中の被験者を夢を見た直後に起こし、被験者にどんな夢を見たのか聞く実験を行った。その結果、例えば「車」の夢を見た被験者の脳活動のfMRIによる画像と、起きているときにあらかじめとっておいた、人が「車」を見たときのfMRIにより脳活動の画像は7割程度の確率で一致することが分かった。

将来、脳波をとったり、fMRIによる脳の画像の取得がスマートフォンでできるようになるのではと思うとゾッとする。しかし、近年、一般に植物状態と言われるような、昏睡状態にある人も意識があるという報告がある。この技術を用いると、昏睡状態にある人がどのような意識を持ち、何を考えているか知ることができるのではないだろうか。また人の心のケアをする上で役立つのではないかと、医療や心理学の分野で期待されている。

進路指導室だより (54 期 第 1 学年)

高校 1 年の折り返し地点に到達しました。高校入学後の 6 ヶ月を振り返り、君たちは何を想うのでしょうか？

突然ですが、「ノミの法則」の話を知っていますか？ おおよそ次のような内容です。

ノミは 1m くらい跳ぶ力があり、高さ 30 cm の瓶にノミを入れて透明の蓋をかぶせると、瓶から逃げ出そうとして、何度も跳び上がり、透明の蓋にぶつかる。しかし、1 週間程たつと透明の蓋ギリギリのところまでしか跳ばなくなり、瓶から出してやっても 30cm しか跳べなくなっている。

では、もう一度 1m の高さまで跳ばせるためにはどうすればいいか？

跳べなくなったノミを、1メートル跳べるノミの仲間に入れて高く跳べるところを見せてやる。

すると再び 1メートル跳べるようになる。

要するに…『ノミの法則』とは、小さな殻に閉じこもっていたり、少しの失敗で挑戦することを諦めていると、2 度と高いところまで飛べなくなってしまう法則のことを言います。…興味深い話です。

人間の世界でもよくある事です。自分でこれは出来ないと勝手に思い込み、限界を作って、それ以上高く跳ばない人…

7月に君たちは生まれて初めて全国レベルの模擬試験を受験し、結果に一喜一憂したと思います。問題はその後です。

「自分の学習方法を見直して、何かを変えようと何らかの行動を起こしましたか？」

「学習時間を確保するために、日常生活の中で何らかの工夫をするようになりましたか？」 どうでしょう？

自分を更に高めようとするとき、自分自身の何かを変えようとするとき、何をどう変えるという部分を明確にして、行動に移さなければ何も変わりません。これまで以上のエネルギーを注がなければなりません。

君たちの中に、これだけ頑張っているんだという自信みたいなもの、自分を支えるものはありますか？

「部活動と勉強のバランスはとれていますか？」「スマホを使う時間が長くなっていませんか？」「宿題や予習を機械的にこなすだけの勉強になっていませんか？」「分からない問題こそ時間をかけて考えていますか？」

君たちには夢があります。将来の目標があります。なければなりません。それを実現したいという気持ちを強く持っているから、きついことから逃げ出さずに向かっていけるのです。1・2 年次の間は、努力の差がそのまま学力差として結果に出てきますが、地道な努力を積み重ねていくことで、3 年次にはそれが「能力の差」となり、簡単に埋め合わせることでできない大きな差を生じさせます。

54 期生の皆さんには、常に自分の可能性に挑戦し続けて欲しいと思います。自分には出来ない…と勝手に思い込んで、自分で限界を決めてしまう、自分の可能性に勝手に蓋をしてしまうのはやめよう。「自分にはムリ」なんて言葉を口にするのはやめよう。ぜひリミッターを外して下さい。

第 54 回体育祭。競技の部、応援の部、54 期生として全員が一生懸命頑張ったと思います。が、結果は惨敗。「まだまだ努力しなければ、君たちに先輩の壁は越えられませんよ。簡単には超えさせませんよ。」といった先輩たちからのメッセージだったと思います。勝負事での負けや失敗から何を学び、次にどう活かすのかが君たちに求められる部分です。

「動」の前期から「静」の後期へステージを移します。君たち一人一人の真価が問われるときがいよいよやってきます。

「耐雪梅花麗」(雪に耐えて梅花麗し) セ・リーグの覇者、広島東洋カープ黒田投手の座右の銘  
Plum trees bloom most beautifully as they stand and overcome the cold severe winter.

1872 年(明 5)に西郷隆盛がおいに向けて送った「偶成」という漢詩の一節で、「梅の花は、寒い冬を耐え忍ぶことで、春になれば一番麗しく咲く」の意。良い時も悪い時も、常に変わらず汗を流し続けることが大切で、頑張れば必ずその報いがあるということ。

## 2年後期こそ、高校生活最大の頑張りどころ！

ついに後期に突入する。君たちも知ってのとおり、2年生の後期が一番忙しい。夏休みが明け、落ち着かない時期であったが、全力で体育祭に取り組み、すばらしい結果を残してくれた。そして後期には国内体験学習という高校生活最大のイベントが控えている。さらに、秋には部活動の大会が目白押しで、君たちはその中心として活躍するのだろうか、ぼやっとなどしておれない。

しかも、2年生後期は自分の進路を決定していく時期にも当たる。今まで調べてきたことや考えてきたことに一定の結論を出すという大仕事が待っている。

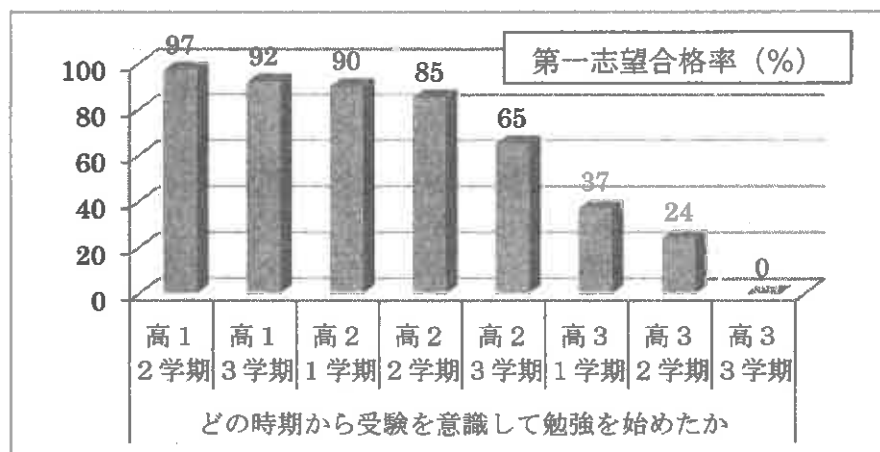
### <後期の主な行事予定>

- 10月14日(金) 南薩路遠行
- 10月29日(土) 30日(日) 進研模試
- 11月30日(水)～12月2日(金) 後期中間考査
- 12月19日(月)～12月22日(木) 国内体験学習
- 1月12日(木) 13日(金) 第3回実力考査
- 1月21日(土) 22日(日) 進研模試
- 2月11日(土) 12日(日) 進研模試(早期対策マーク)
- 2月22日(水)～2月27日(月) 学年末考査



### ○受験を意識して勉強を始める時期

下の表は、ベネッセの大学合格に関するデータからの抜粋である。



見てみれば一目瞭然。受験勉強は取りかかりが早いほど第一志望合格率高いという当たり前のことが分かる。しかも、2年生後期から始めれば、85%の合格率という高い数字が出ている。ということは、君たちがまずやることは、第一志望を確定し、受験を意識して勉強を始めるということだ。

### ○では、なぜ2年生の後期なのだろうか。

例えば、英語で考えてみると、センター試験長文読解に必要な単語数は約3000語と言われている。1日10個の単語を暗記すると300日必要となる。だが、1回暗記しただけでは頭に残るのは5～6割しかない。8割以上の単語を完全に定着させるには、2回以上の暗記が必要である。したがって、忘れてしまった5割を覚え直すのにさらに150日かかってしまう。つまり、

$$300日 + 150日 = 450日 = 15ヶ月 (2年生9月～3年生11月まで)$$

これより遅いと3000語の単語を暗記することは難しい。

### ○今、やるべきことは何か。

平日3時間、休日6時間の学習時間をめざすべし！

⇒ 部活をやっているから受験に不利なのではなく、早く始めないから不利になる！

受験勉強は特別なことではないと気づくべし！

⇒ 受験は基礎基本が重視される(予習・復習も含めた授業が最も大切！)

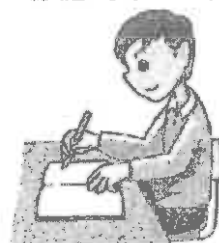
【3学年】

前期終了 → 一気に駆け上げれ！

4月から気持ちを新たにスタートした平成28年度も27日に前期の終業式を迎えることになった。これまでの間、3学年として各部活動を最後までやり遂げ、文化祭でバザーを経験し、体育祭で完全燃焼し、…実に様々な行事が行われてきた。1つ1つの行事を乗り越える度に、最高学年としての自覚と、自信に満ち溢れた行動をする君たちの成長ぶりを頼もしく思っている。

一方、今年度から前期における放課後の多くを、補習授業ではなく自学自習に変更

し、「学んだことはその日のうちに！」を合言葉に徹底した自学に取り組んできた。先生方への質問で廊下に長蛇の列ができていたのが思い出される。また、部活動を引退した生徒の数に乗じて～20:00の学習室利用者数が増えていったことは、前々号で示した表のとおりであり、学習室だけでは机が足りずに視聴覚室や化学講義室を利用しなくてはならない状態であった。こうした君たちの努力は確実に結果として表れている！



右上の表を見てもらいたい。これは先日行われた「駿台ベネッセマーク模試」の自己採点集計結果をもとに、6月実施回と単純に比較を試みたものだ。君たちの取り組みがプラスとなって形になりつつあるのがわかる。あくまでも平均値であるから、個別においてはそれぞれ思うこともあるだろうが、総じて52期の学年団は一丸となって受験に立ち向かっているということがわかるだろう。自分を信じて、先生方の指導に就いていく。「学んだことはその日のうちに！」を継続し、

不明な点は質問を繰り返すことによって克服していく…そんな受験生となって努力を積み重ねていてもらいたいものだ。

さあ、後期のスタートだ。君たちには志望大学や学部といった具体的な目標がある。これからの日々は数々の試練の連続に打ちのめされることもあるだろうし、返却される模試の合格判定に一喜一憂を強いられることになるだろう。それでも第一志望を諦めることなく、たとえ難関であっても、合格を目指して果敢に、挑戦し続けてもらいたいと思う。まずは目の前のことからコツコツとした努力の積み重ねを期待したい。前期が終了→折り返し→後期がスタート!といったケジメはもちろん必要ではあるが、君たちにはただただ目標に向かって一気に駆け上がってもらいたい。そんな君たち一人ひとりを全力で応援したいものだ。

努力する人は  
希望を語り  
怠ける人は  
不満を語る

自己採点集計（900型）

【理系】

受験模試	総得点	人数	平均	差
6月マーク理系	76044	167	455.4	
9月マーク模試	79008	172	459.3	+ 3.9

【文系】

受験模試	総得点	人数	平均	差
6月マーク理系	56900	122	466.4	
9月マーク模試	58324	119	490.1	+ 23.7